

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 川俣勝慶殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 城里町立石塚小学校 担当教諭名 武田 節子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成22年12月3日(金) 13:30 ~ 15:30
対象学年と人数	第6学年児童 103名(3クラス)
派遣講師名と出身国	サダット ホセイン (バングラデシュ) 新垣 マリア (ペルー) オレリー ノエル (フランス) 根本 久美子 (コーディネーター)
活動の内容	<ul style="list-style-type: none">・自己紹介・出身国の紹介(数のかぞえかた, 生活の様子, 自然, 生き物, 文化など)・質問タイム・フォトランゲージ
今回実施されたワー	Q4. 事業に参加しての意見・感想 <ul style="list-style-type: none">・プロジェクターを使って写真や資料を提示してくれたので, 児童はみな集中してよく話を聞いていました。児童からの質問にも丁寧に答えてくださり, 講師の皆さんの自国に対する理解と, 日本語での表現力に感心しました。衣装などの実物もあってよかったです。
生徒・保護者等参加者の感想	<ul style="list-style-type: none">・話を聞いていると, まるで海外旅行をしているようだった。・自分の知らない世界を知って, わくわくした。もっと時間があったら質問をしたかった。・もっといろいろな国について知ってみたいと思った。・フォトランゲージが楽しかった。どこの国の人々も大切な人と笑顔で日々を送れるといいのにと考えた。
先生の感想	<ul style="list-style-type: none">・グループごとに順番に説明を聞いて回るだけで時間いっぱいでしたが, 一緒に歌ったり踊ったり, 児童からの学校紹介のようなこともできたらよかったと反省しています。説明を聞く時間も足りないくらいだったので, 次回は十分な時間を確保できるよう申し送りをしたいと思います。・講師の皆さんとファシリテーターの根本さんには, あわただしいスケジュールの中で, 本当に充実した時間を作ってくださいと感謝しています。・フォトランゲージで学んだことが, 平和について考える国語の学習と重なり, 自分たちにできることについて調べてみたいと考える子どもたちも多かったです。

